

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【公表番号】特表2013-536503(P2013-536503A)

【公表日】平成25年9月19日(2013.9.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-051

【出願番号】特願2013-522338(P2013-522338)

【国際特許分類】

**G 06 Q 50/24 (2012.01)**

【F I】

G 06 Q 50/24 1 1 0

G 06 Q 50/24 1 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月30日(2014.7.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

レポート作成を支援するためのシステムであって、

知識領域における少なくとも1つの第1の概念項目を前記知識領域における少なくとも1つの第2の概念項目とリンクする関連性のセットであって、前記関連性は前記知識領域におけるレポートにおける前記少なくとも1つの第1の概念項目と前記少なくとも1つの第2の概念項目の頻繁な共起性を示す、関連性のセットと、

特定対象に関する少なくとも1つの第1の概念項目を、前記特定対象に関する少なくとも部分的に完成されたレポートから抽出するための、概念項目抽出器と、

前記関連性のセットに基づいて前記少なくとも1つの概念項目とリンクされる少なくとも1つの第2の概念項目を発見するための欠如概念項目発見器であって、前記少なくとも1つの第2の概念項目は前記少なくとも部分的に完成されたレポートから欠如している、欠如概念項目発見器と、

前記発見された少なくとも1つの第2の概念項目をユーザに示すためのインジケータとを有するシステム。

【請求項2】

前記知識領域が医学的知識領域を有し、前記対象が患者を有し、前記レポートが医療診断若しくは治療レポートを有する、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記概念項目抽出器が前記少なくとも部分的に完成されたレポートの第1のセクションから前記少なくとも1つの第1の概念項目を抽出し、前記関連性のセットが前記第1のセクションに属する第1の概念項目を前記知識領域における前記レポートの異なる第2のセクションに属する第2の概念項目にリンクする関連性を有する、請求項1に記載のシステム。

【請求項4】

前記概念項目抽出器が前記少なくとも部分的に完成されたレポートを有するデータレコードによってあらわされる病歴情報から少なくとも1つの第1の概念項目を抽出する、請求項1に記載のシステム。

【請求項5】

前記少なくとも1つの第2の概念項目が前記レポートの特定セクションと関連付けられ、前記インジケータは前記少なくとも1つの第2の概念項目がどのセクションと関連付けられるかを示す、請求項1に記載のシステム。

【請求項6】

前記システムが、前記レポートが完成されたことをユーザが示すことを可能にするためのユーザインターフェース素子を有し、前記インジケータが、前記レポートが完成されたというユーザ指示に応答して前記発見された少なくとも1つの第2の概念項目を示す、請求項1に記載のシステム。

【請求項7】

ユーザが前記レポートの少なくとも一部を作成することを可能にするためのレポート作成ツールを有し、前記インジケータが前記レポートの少なくとも一部を作成するプロセス中に前記発見された少なくとも1つの第2の概念項目を示す、請求項1に記載のシステム。

【請求項8】

前記少なくとも1つの第2の概念項目が解剖領域項目を有し、前記システムが前記解剖領域項目に基づいて前記対象の解剖領域のビューを示すように構成される画像ビューアをさらに有し、前記解剖領域が前記解剖領域項目に対応する、請求項1に記載のシステム。

【請求項9】

前記少なくとも1つの第2の概念項目を概念のタイプによって分類するための第2の概念項目分類器をさらに有し、前記インジケータが第2の概念項目に対する概念のタイプを示す、請求項1に記載のシステム。

【請求項10】

前記関連性のセットの関連性が異なる強度を持ち、前記少なくとも1つの第2の概念項目が発見された関連性の強度に基づいて、前記欠如概念項目発見器によって発見される前記少なくとも1つの第2の概念項目をソートするための第2の概念項目ソータをさらに有する、請求項1に記載のシステム。

【請求項11】

レポートのコレクションにおける第1及び第2の概念項目の共起頻度に基づいて関連性を生成するための関連性生成器をさらに有する、請求項1に記載のシステム。

【請求項12】

請求項1に記載のシステムを有するワークステーション。

【請求項13】

レポート作成を支援する方法であって、

特定対象に関する少なくとも1つの第1の概念項目を、前記特定対象に関する少なくとも部分的に完成されたレポートから抽出するステップと、

関連性のセットに基づいて前記少なくとも1つの第1の概念項目にリンクされる少なくとも1つの第2の概念項目を発見するステップであって、前記少なくとも1つの第2の概念項目は前記少なくとも部分的に完成されたレポートから欠如し、前記関連性のセットの関連性は知識領域における少なくとも1つの第1の概念項目を前記知識領域における少なくとも1つの第2の概念項目とリンクし、前記関連性は前記知識領域における前記レポートにおける前記少なくとも1つの第1の概念項目と前記少なくとも1つの第2の概念項目の頻繁な共起性を示す、ステップと、

前記発見された少なくとも1つの第2の概念項目をユーザに示すステップと、  
を有する方法。

【請求項14】

プロセッサシステムに請求項13に記載の方法を実行させるための命令を有するコンピュータプログラム。